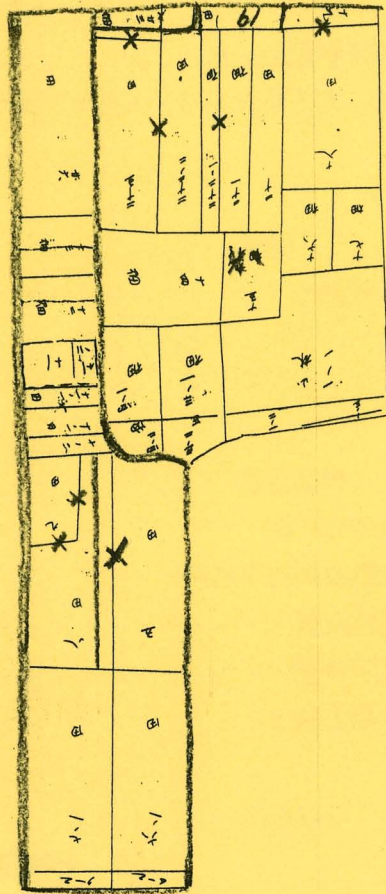


斑鳩寺北遺跡の調査

— 太子町立斑鳩保育所移転に伴う確認調査 (第1次) —



宇古屋敷

『揖保郡斑鳩町 字限地図』 (明治32年)

1992年3月

太子町教育委員会

例言

- 1 本書は、太子町立斑鳩保育所移転に伴う発掘調査の報告書である。
- 2 調査は、兵庫県揖保郡太子町馬場字古屋敷22-2、25、26-1において、平成4年3月2日から3月19日にかけて実施
- 3 調査は、太子町教育委員会が主体となり、同社会教育課三村修次、田村三千夫、海野浩幸が担当した。
- 4 本書の執筆・編集は、田村・海野が担当した。
- 5 本調査・整理作業にあたっては、太子町シルバー人材センター、岩村千穂、伊藤慶子、山本和子、各氏の協力を得た。

目次

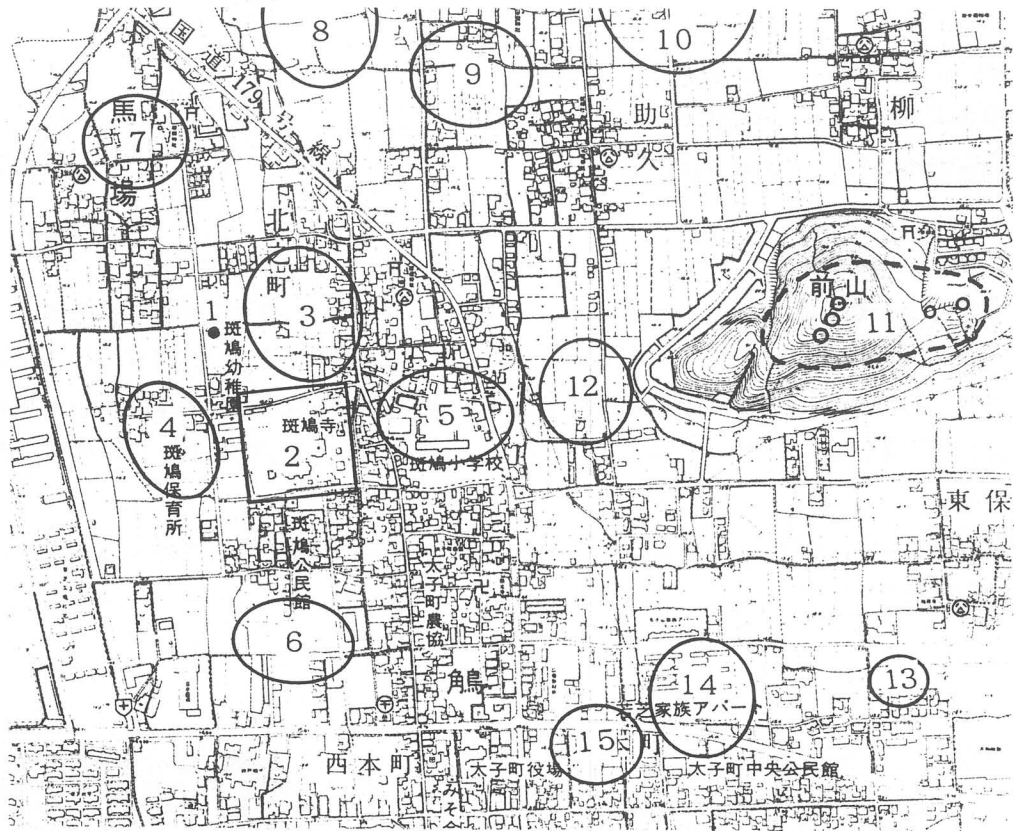
1. 調査に至る経過	2
2. 調査の概要	3
3. まとめ	3

挿図目次

第1図 周辺遺跡分布図	1
第2図 調査位置及周辺字名図	2
第3図 調査区位置図	3
第4図 調査区平面図	4
第5図 出土遺物実測図	5

写真目次

1. 調査区全景	3. 作業風景
2. 調査前全景	4. 石組井戸



第1図 周辺遺跡分布図 (S=1/10000)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 調査地点 | 9 枝重・助久遺跡 |
| 2 斑鳩寺 | 10 平方第3遺跡 |
| 3 斑鳩寺北遺跡 | 11 東保山古墳群 |
| 4 斑鳩寺西遺跡 | 12 助久五段畑遺跡石 |
| 5 斑鳩小学校遺跡 | 13 東保・高田遺跡 |
| 6 斑鳩寺前遺跡 | 14 鶴遺跡 |
| 7 馬場遺跡 | 15 鶴・石田遺跡 |
| 8 城山遺跡 | |

斑鳩寺北遺跡確認調査（第1次）

- 1 遺跡の所在地 兵庫県揖保郡太子町馬場字古屋敷22-2、25、26-1
- 2 調査主体者 太子町教育委員会
- 3 調査担当者 三村修次 田村三千夫 海野浩幸
- 4 調査期間 平成4年3月2日～3月19日
- 5 調査面積 264㎡

6 調査に至る経過

太子町立斑鳩保育所を平成5年度に現在の場所から太子町馬場字古屋敷に移転することになった。移転予定地は斑鳩寺の北西方に当たり、すぐ東には斑鳩寺北遺跡の存在が知られており、平成4年2月に実施した分布調査でも須恵器、陶器、瓦等の遺物の散布が見られ、又、古屋敷と言う字名と考え合わせて中世の遺構の存在が想定されたので確認調査を実施することにした。

今回は西側の水田に付いて実施し、調査地は標高15.20m前後で周辺土地レベルより20～40cm低い位置にある。

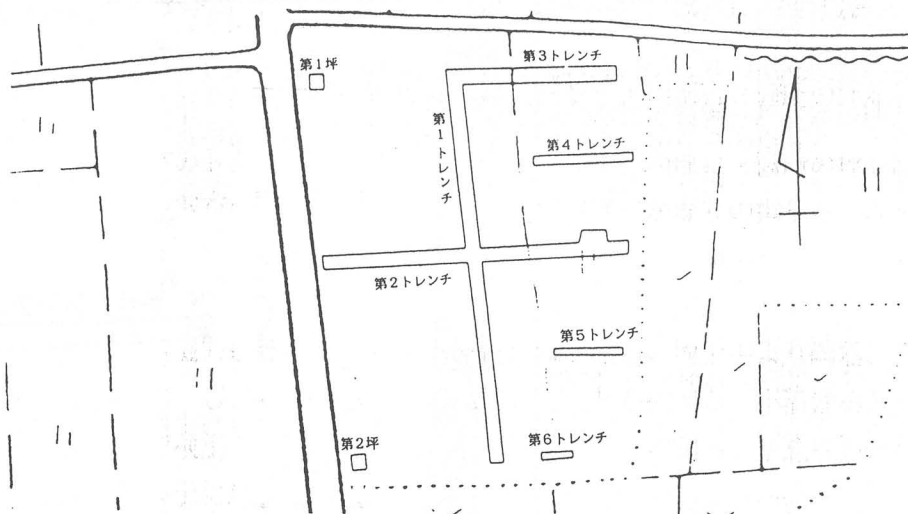


第2図 調査位置及周辺字名図

7 調査の概要

調査地中央に十字のトレンチ、東部に4本のトレンチ、西部に2箇所の坪を設定して発掘調査を実施した。調査の結果、現耕作土下は近代以降にかなりの攪乱及、削平をうけており、特に調査区西半部では著しく、遺構は調査区東端部で石組井戸1基、南北小溝1条を検出しただけである。石組井戸は第4トレンチ東端で検出され、石積が粗く危険なため完掘出来なかったが掘方径約3.0m、石組内径約1.0mを測る。埋土中より陶器、瓦片に混ざってガラス瓶片が出土し、近年まで使用されていてことが伺える。小溝は第3トレンチと第4トレンチ東端で検出され、幅0.6～1.0m、深さ約0.1mを測る。南北への伸びは攪乱のため不明である。埋土に耕作土が混入していたことから比較的新しい耕作に伴うものとも考えられる。

出土遺物に関しては、江戸時代後期から明治、大正時代の陶磁器、瓦片が中心でその大半が調査区西半部の攪乱整地層から出土した。



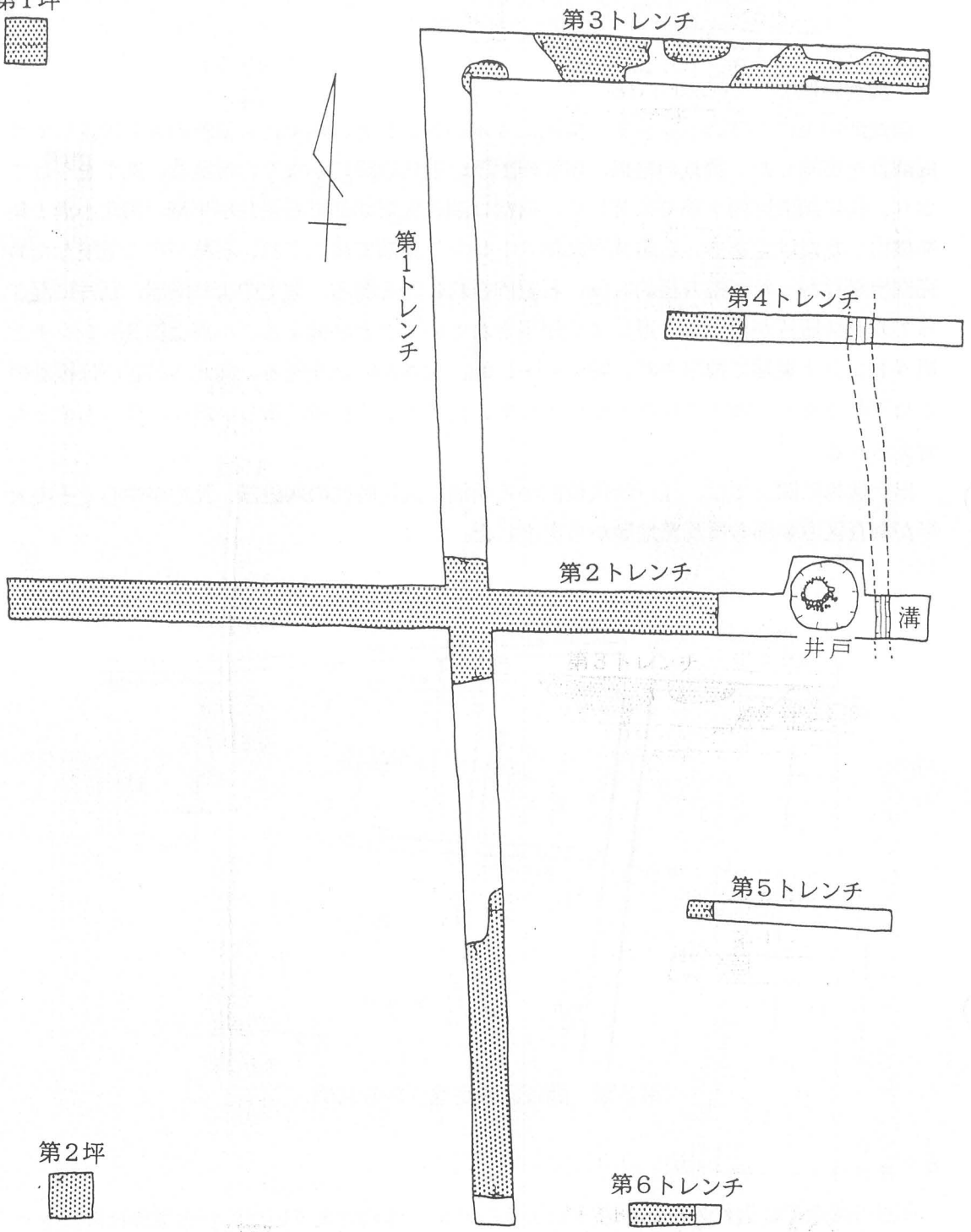
第3図 調査区設定図 (S=1/1000)

9 まとめ

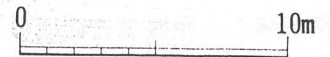
今回の調査では近代の攪乱が思ったよりひどく、当初考えていた中世の遺構は確認されなかった。

攪乱を受けた時期に付いては、明治32年作成の「揖保郡斑鳩町・字限地図」記載の水路が無く、発掘調査によってもその痕跡が見られなかったことから、それ以後と考えられる。

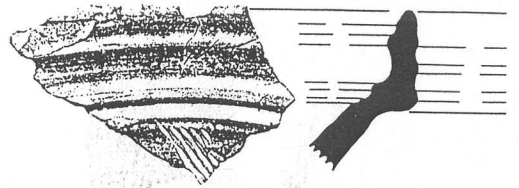
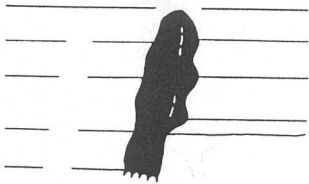
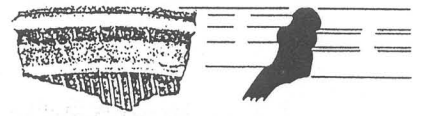
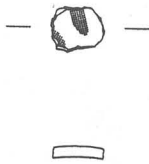
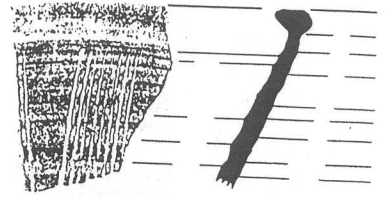
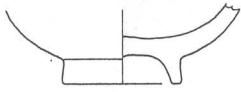
第1坪



第2坪

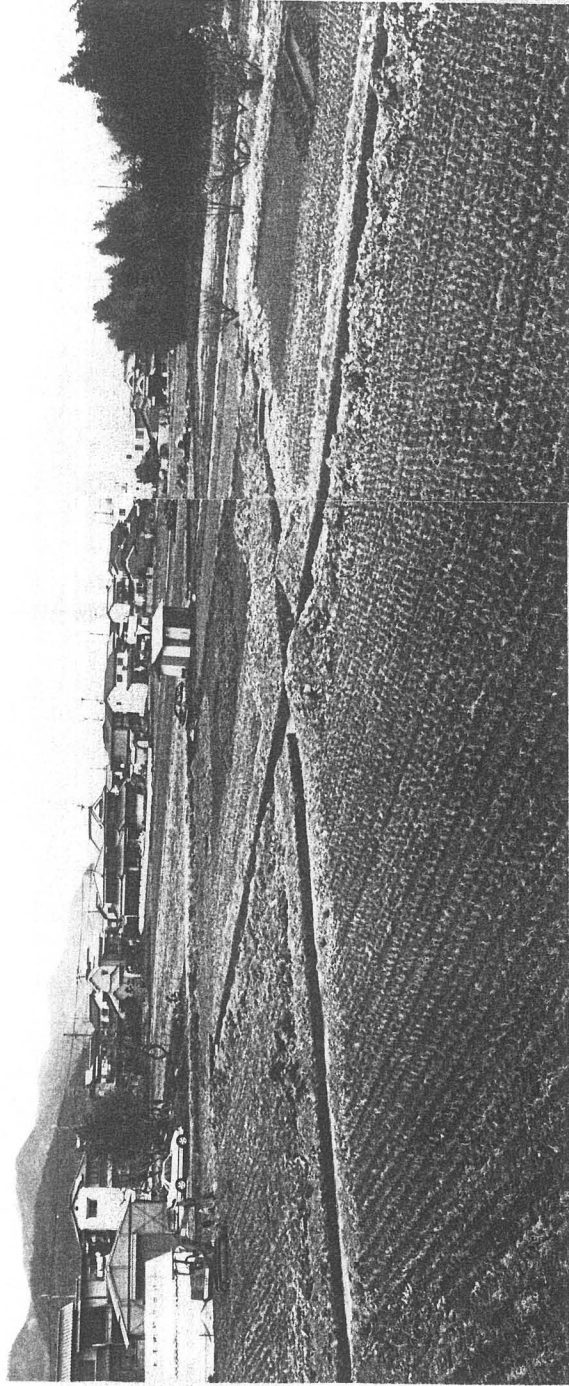


第4図 調査区平面図 (網目は攪乱)

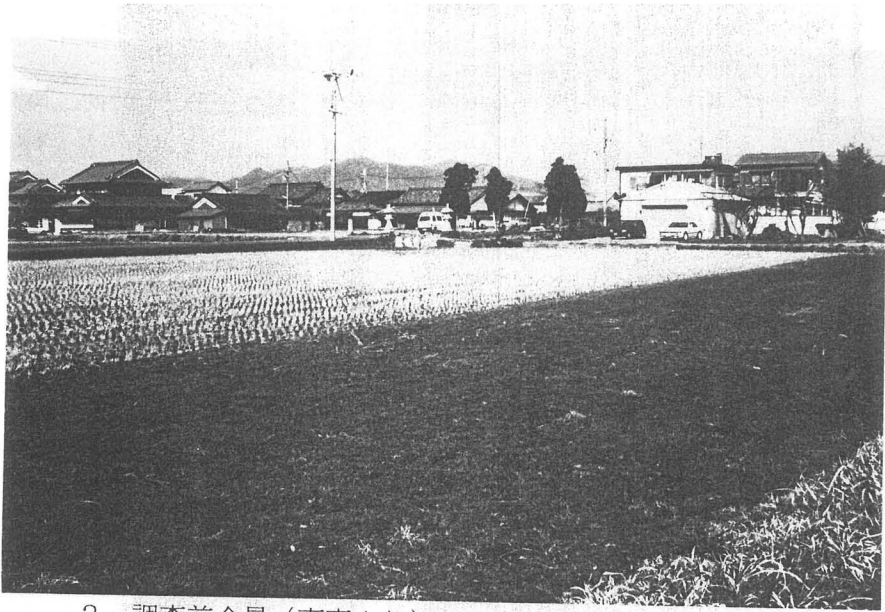


第5図 出土遺物実測図 (S=1/3)

1. 産地不明陶器碗 2. 面子 (伊万里系磁器片製) 3. 備前焼大甕 4. 丹波焼摺鉢
5. 6. 備前焼摺鉢



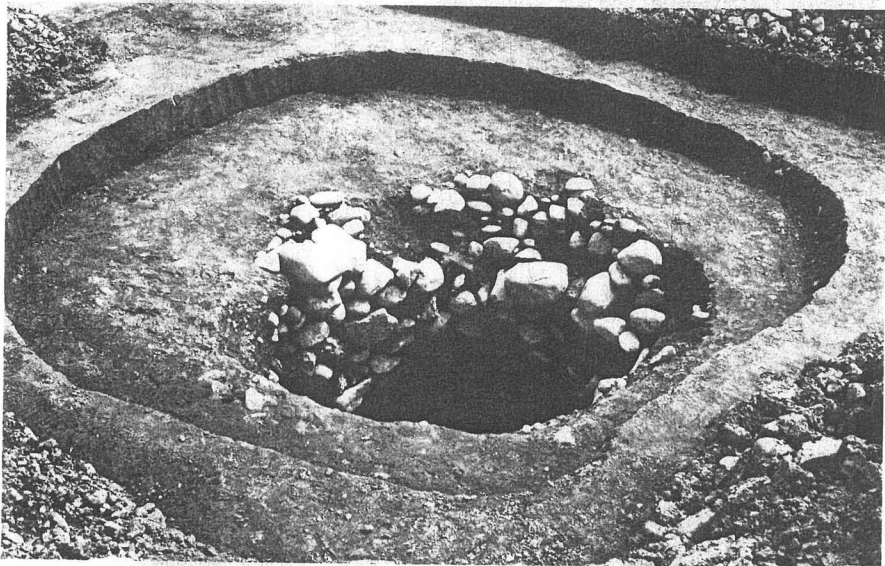
1 調査区全景（南西より）



2 調査前全景（南東より）



3 発掘作業風景



4 石組井戸（北西より）

